

Ⅲ 苦情申立ての事例 (平成29年度からの継続分)

- 1 苦情申立ての趣旨に沿った事例
- 2 苦情申立ての趣旨に一部沿った事例
- 3 市の業務に不備がなかった事例

Ⅲ 苦情申立ての事例

(平成29年度からの継続分)

平成29年度に苦情申立てを受け付け、平成30年度に調査を継続したものが13件あり、平成30年度には調査がすべて終了しています。ここでは実際に苦情申立てがあった事例の一部を紹介します。

なお、オンブズマンが苦情申立人や、市に対して通知した文書は長文のものもあるため、要約したものを掲載しています。

「市の改善等の状況」欄には、フォローアップ調査（調査結果を受けた市の改善等の状況の追跡調査）に対する市の回答を掲載しています。

要約した事例については、オンブズマンが調査結果を通知したものの13件のうち、その内容が苦情申立ての趣旨に沿ったもの（市の業務に何らかの不備があったもの）1件、苦情申立ての趣旨に一部沿ったもの（市の業務に一部何らかの不備があったもの）2件、市の業務に不備がなかったものは10件でした。

なお、市の業務に不備がなかったものの10件のうち、4件の要約を掲載しています。

～掲載事例一覧～

1 苦情申立ての趣旨に沿った事例

内 容	頁
(1) 部活動の指導	21

2 苦情申立ての趣旨に一部沿った事例

内 容	頁
(1) 農耕用トラクターのナンバープレート	24
(2) 公費解体中に生じた損害	27

3 市の業務に不備がなかった事例

内 容	頁
(1) 野良猫の引取り	32
(2) 被災集合住宅の被害認定調査	35
(3) 申請期限後の公費解体	39
(4) 被災家屋の自費解体	43
(5) 退職市職員の再任用	—
(6) 町内自治会長会等への関わり	—
(7) 国民健康保険料の滞納処分	—
(8) 福祉施設への指導	—
(9) 自宅建替え時の道路中心後退	—
(10) 下水道工事に伴う水路の埋め立て	—

※報告書のページ数の都合により「3 市の業務に不備がなかった事例」については、一部を掲載しております。